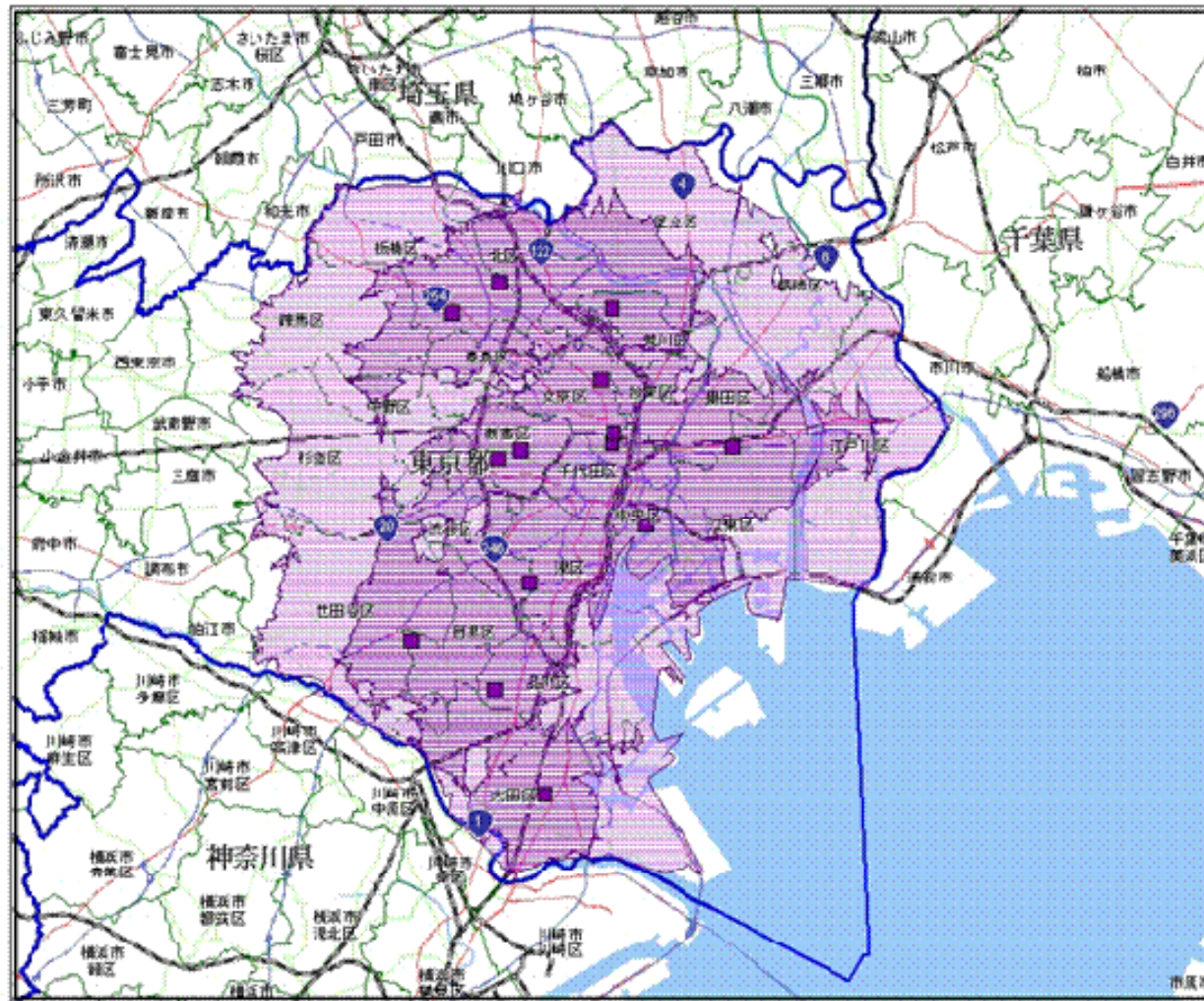


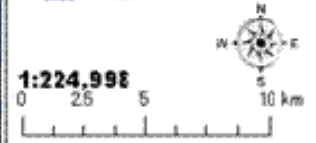
医療計画により設定されている二次医療圏については、専門医や専門医療機関の特定地域への集中、患者の医療機関の指向性の多様化や交通手段の充実による移動の簡易化・迅速化により、急速にその政策的意義が失われつつある。

東京都の三次救急施設集約化モデル(東京23区)

2009/2/7



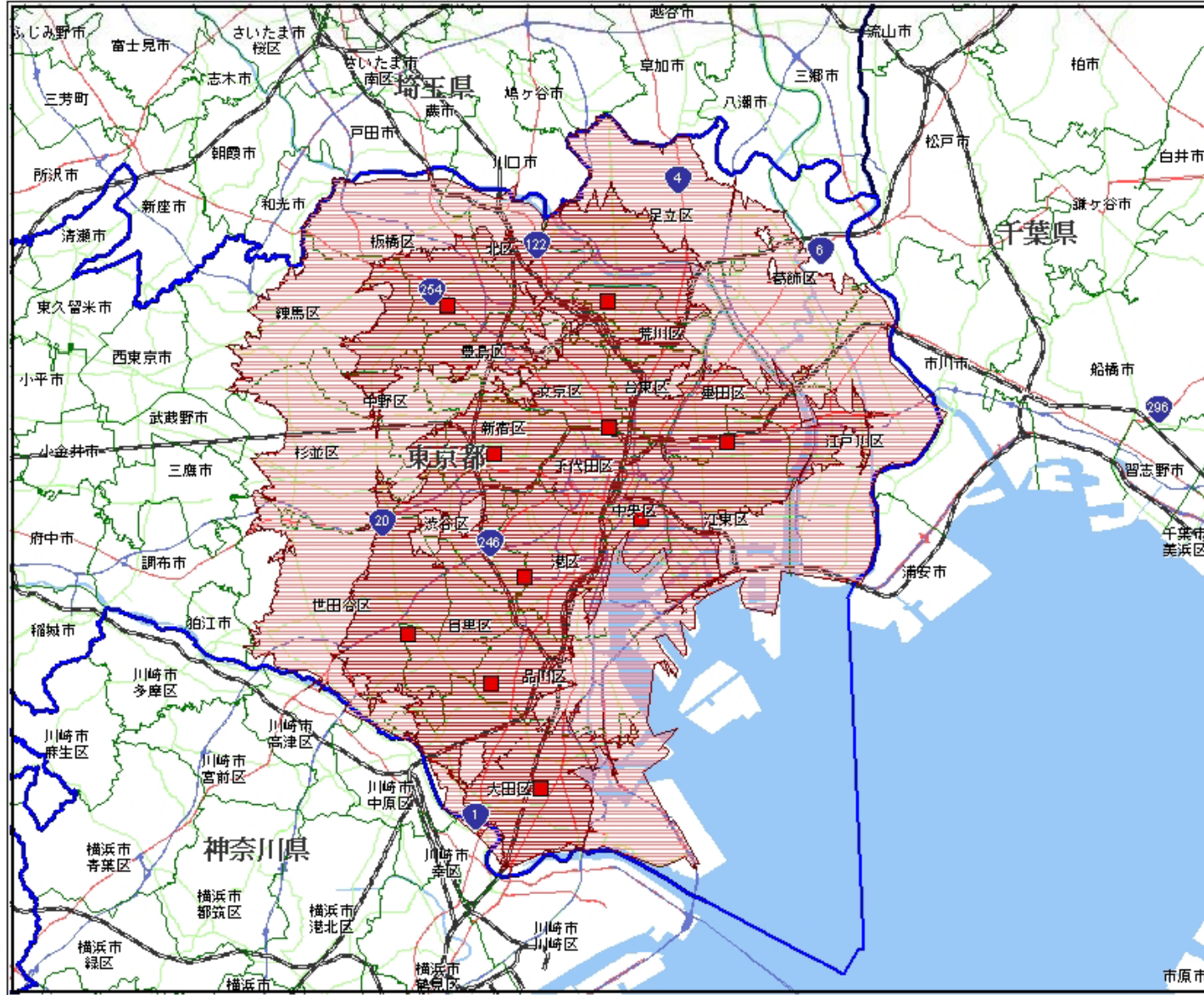
- 凡例
- 現状の14施設(東京23区)
 - 14施設からの15分圏内(東京23区)
 - 14施設からの30分圏内(東京23区)
 - 分析エリア



©2002-2007 PIVCO (201006-2007) PIVCO/PIVCO P (C)2007 新設法人 国土院 地理院地図

東京都の三次救急施設集約化モデル(東京23区)

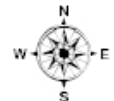
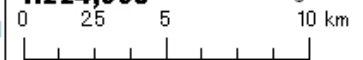
2009/2/7



凡例

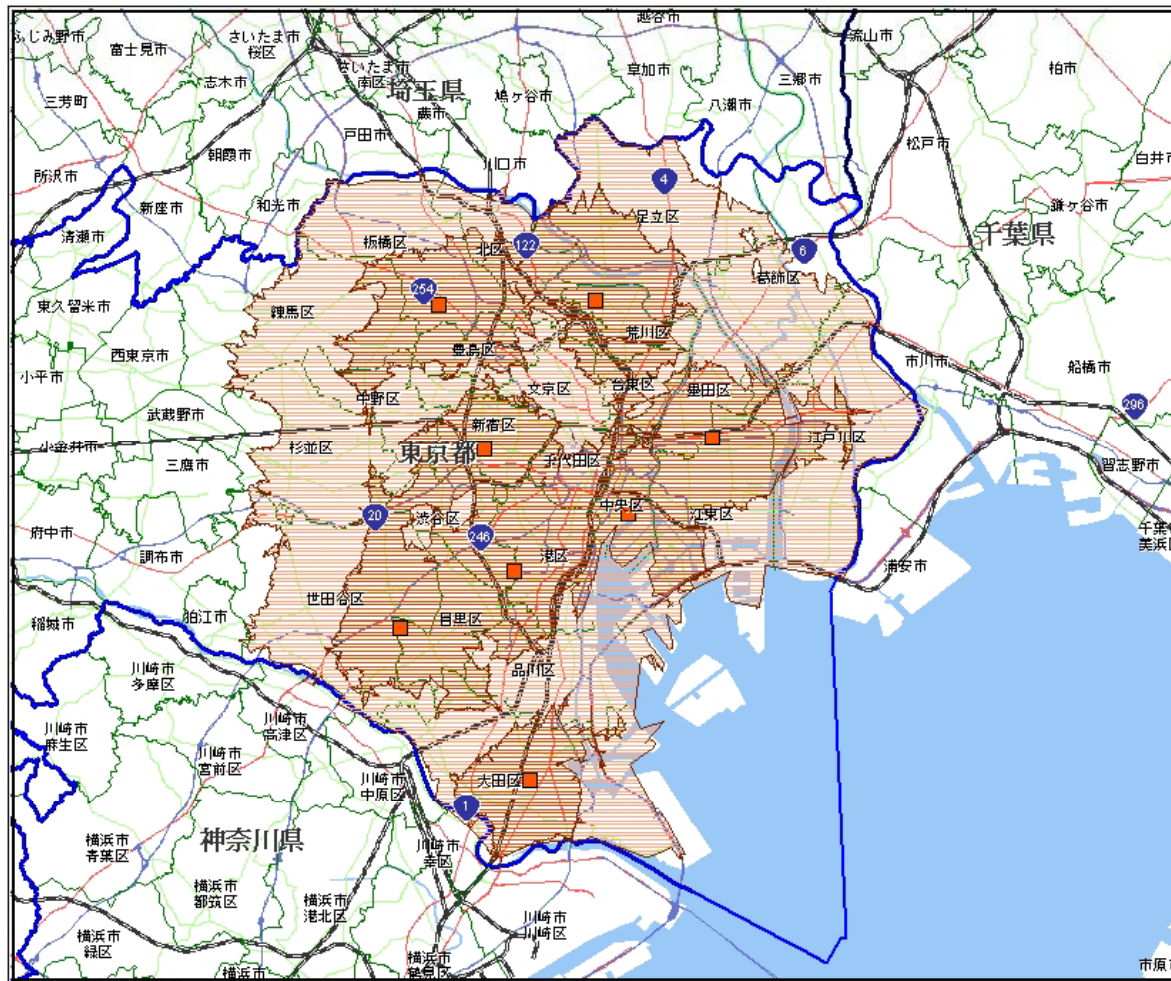
- 10施設に集約化した例(東京23区)
- 10施設からの15分圏内(東京23区)
- 10施設からの30分圏内(東京23区)
- 分析エリア

1:224,998

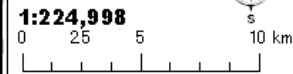


東京都の三次救急施設集約化モデル(東京23区)

2009/2/7



- 凡例
- 8施設に集約化した例(東京23区)
 - ▨ 8施設からの15分圏内(東京23区)
 - ▩ 8施設からの30分圏内(東京23区)
 - 分析エリア



(C)2002-2007 PASCO (C)1990-2007 INCREMENT P (C)2007 財団法人日本道路地図協会

23区における救急施設全体でのカバー範囲と人口 (15分到達圏)

病院数	15分圏内（東京23区）				
	夜間人口		昼間人口 (人)	カバー面積	
	総数 (人)	現状との比 率		総面積 (km ²)	現状との 比較
14施設	4,605,090	100.00%	7,905,377	286.50	100.00%
12施設	4,589,515	99.66%	7,877,355	285.52	99.66%
10施設	4,458,079	96.81%	7,748,406	278.36	97.16%
8施設	3,981,142	86.45%	6,893,729	249.81	87.19%
6施設	3,481,028	75.59%	4,534,970	200.69	70.05%
4施設	2,496,222	54.21%	2,737,133	136.73	47.73%

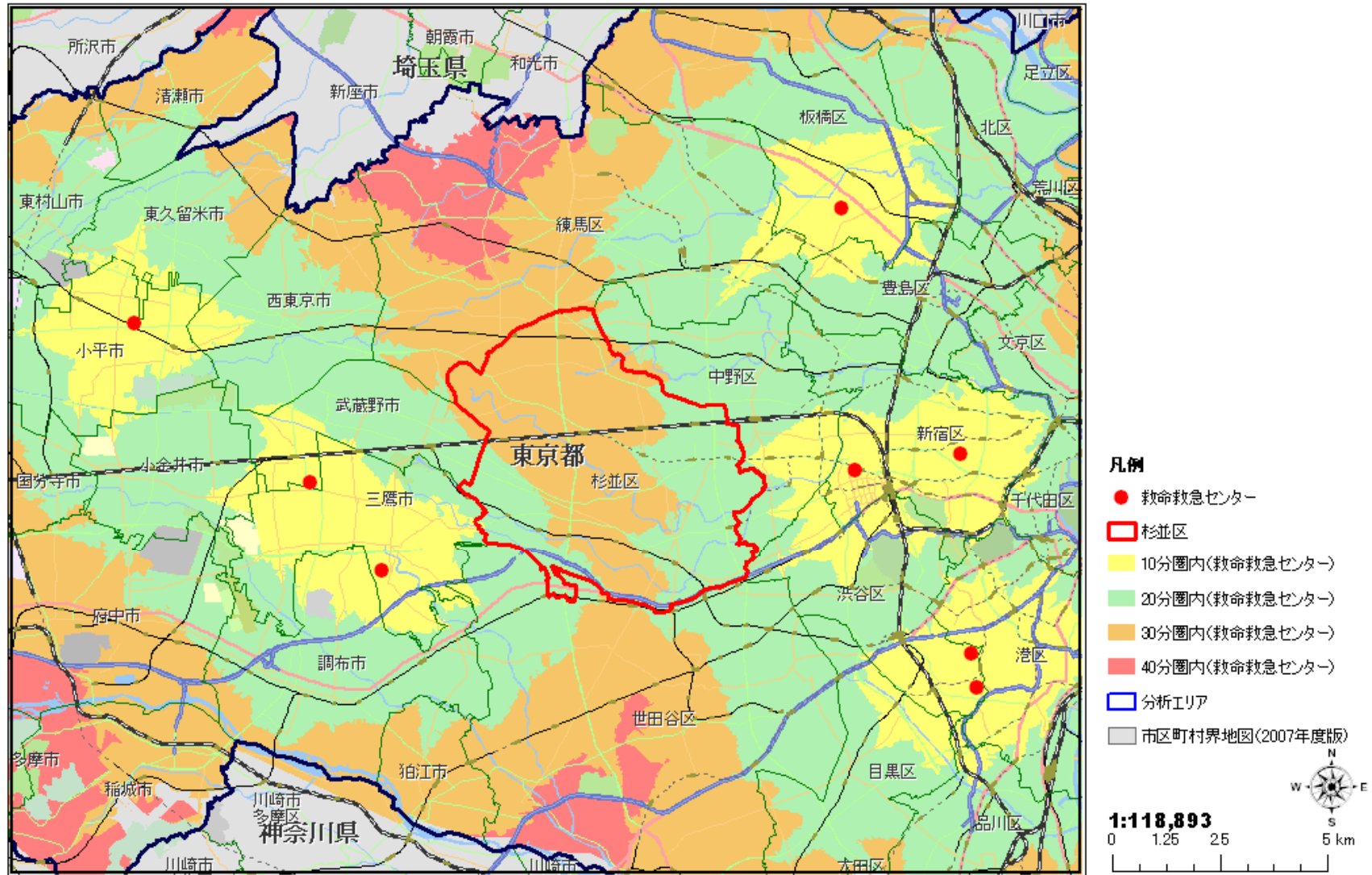
救急活動時間

	平均所要時間(分)			
	出場～現場到着	現場到着～搬送開始	搬送開始～病院到着	合計活動時間
東京都平均	6.1	19.9	11.0	37.0

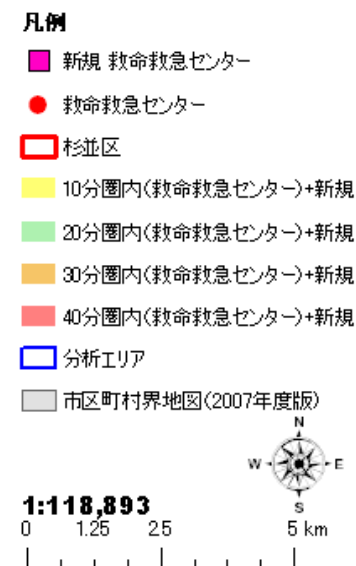
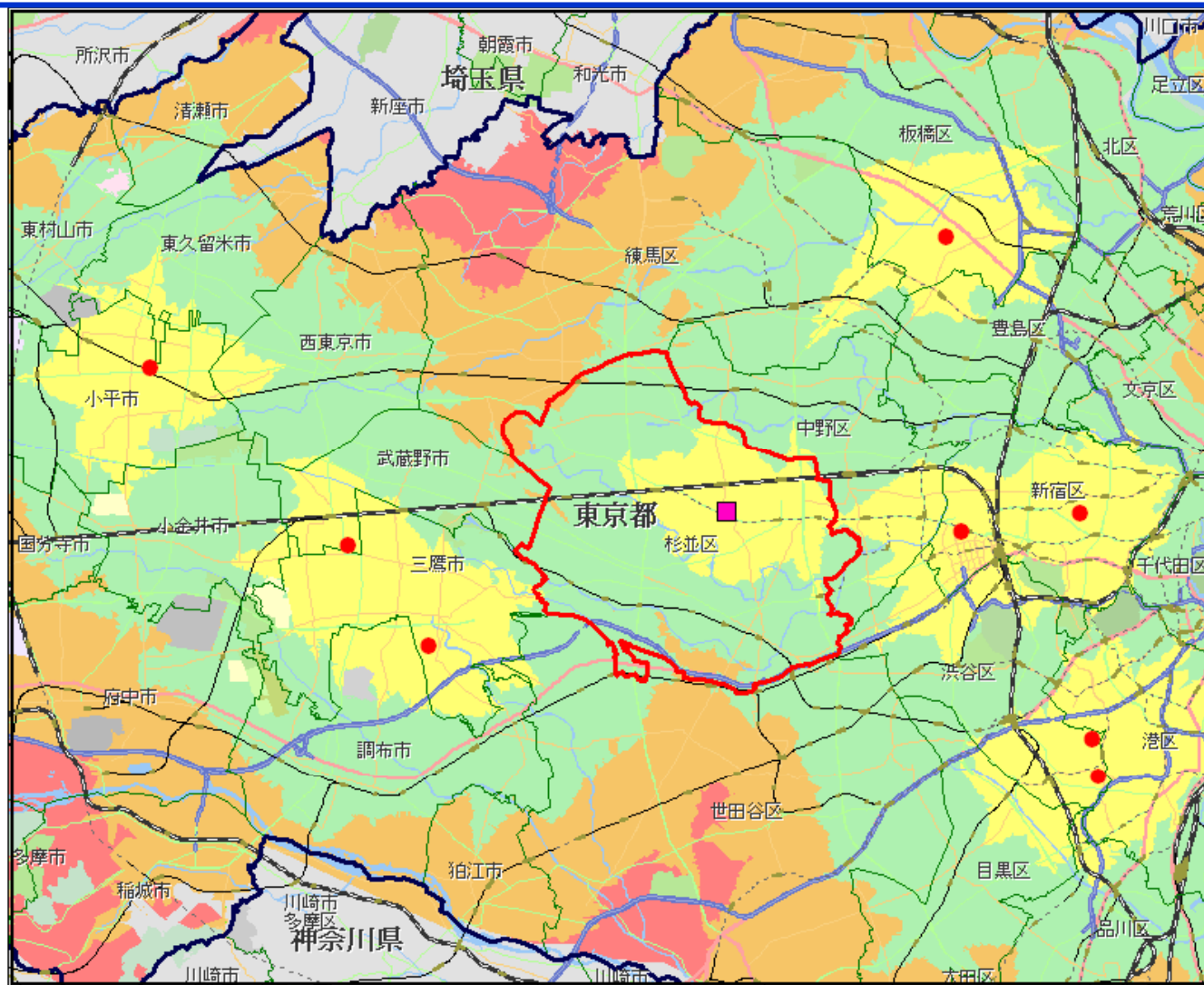
救急活動距離

	平均走行距離(km)		
	出場～現場到着	搬送開始～病院到着	合計走行距離
東京都平均	2.1	4.5	6.6

A区の三次救急施設へのアクセス時間(現状)



A区役所に三次救急施設を設置した場合のアクセス時間



搬送に60分以上要する人口

地域	管内総人口(人)	搬送に60分以上要する人口(人)	搬送に60分以上要する人口割合(%)
北海道	5,668,326	1,312,856	23.2
東北	9,817,606	3,108,603	31.7
関東	47,030,491	805,390	1.7
中部	15,959,778	641,717	4.0
近畿	21,675,346	946,878	4.4
中国・四国	11,800,187	1,024,825	8.7
九州・沖縄	14,282,911	2,960,056	20.7

注1) 搬送は高速道路も使用

注2) 離島は道路で本土と繋がっていないため計算不能